

目標達成計画

作成日: 平成 23年 6月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	終末期における協力医療機関が見つからない。それ故、明確な対応マニュアルが出来ない。また、明確なマニュアルがないので職員は不安を抱いている。	協力医療機関の確保。明確なマニュアルの作成。終末期におけるケアの研修。	協力医療機関の確保の為、情報収集、多方面に協力の依頼。	3ヶ月
2	26	3か月に一度のモニタリングと6か月に1度のプラン見直しではご本人の状態把握には不十分であると思われ、より良い介護支援実践の為に改善の必要がある。	毎月のモニタリングと3か月に1度のプラン見直しの遂行。プラン見直しの際には本人、家族、介護支援実践者の参加によるカンファレンスを聞き充分検討する。	毎月のモニタリングの実践。関係者によるカンファレンスの開催。	3ヶ月
3	4	ホーム活動ばかりで、地域の方との交流があまりできていない。定期的に関催できていない。	2か月に1度の定期的な開催。地域の情報や協力を得て交流を図れるようにする。	地域のイベントに参加。ホーム内で行う活動を地域の方に参加の声掛け	3ヶ月
4	35	避難訓練を年2回行っている。非常用の備蓄がない。	避難訓練を年2回から4回にする。非常用の備蓄をする。	年間予定に避難訓練を定期的に行うよう予定を組み込む。非常時に必要になるものを経営者と相談し購入する。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。